

令和5年度 第1回ラドネット研究会

日 時： 令和5年6月17日（土）14:00～17:30
場 所： 公益財団法人原子力安全技術センター 3階会議室
（〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101）
及びMicrosoft Teamsによるオンライン開催
参加費：無料

プログラム

14:00 開会挨拶 山野 直樹 理事長

14:05～14:50 **理研小型中性子源システム RANS プロジェクト- 現場利用へ向けて-**
講師 大竹 淑恵 氏（国立研究開発法人理化学研究所）

【講演要旨】理化学研究所では、「いつでもどこでも中性子利用」を目指し、屋外、屋内で利用可能なコンパクトな中性子源システム開発を進めており、特に社会の喫緊の課題である橋梁や高速道路など事故を未然に防ぐための非破壊検査装置として、中性子線は大変有効である。本講演では、小型中性子源システムの開発を中心に、屋外利用の最新状況も含め進捗状況を紹介する。

14:50～16:00 **遮蔽解析コード V&V に係る安全研究の進捗報告**
講師 後神 進史 氏（原子力規制委員会原子力規制庁）

【講演要旨】使用済燃料等の輸送・貯蔵の分野における許認可申請での遮蔽解析ではモンテカルロ粒子輸送計算コードの活用例が増加傾向にあり、特に輸送貯蔵兼用の金属キャスクに対する遮蔽解析ではMCNPを主体とした申請が本格化しつつある。原子力規制庁では上述モンテカルロコードを用いた遮蔽評価の妥当性を適切に審査できるよう、当該コードに対するV&V手法等について安全研究を行っている。本講演では、安全研究の中で実施した妥当性確認実験結果等も含め進捗状況を紹介する。

16:00～16:10 休 憩

16:10～17:00 **核データ処理コード FRENDY の現状と今後**
講師 多田 健一 氏（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構）

【講演要旨】核データ処理コードFRENDYの概要を紹介する。具体的には、核データ処理の概要とFRENDYの特徴、FRENDY第二版で新たに実装された新機能を紹介するとともに、今後のFRENDYの開発予定を簡単に紹介する。さらに、昨年度公開したJENDL-5の断面積ライブラリの概要と、今後整備予定の断面積ライブラリについても紹介する。

17:00～17:30 **高レベル放射性廃棄物地層処分に係る大学生との対話活動**
講師 山野 直樹 理事長（ラドネット）

【講演要旨】高レベル放射性廃棄物の地層処分に対する市民の理解促進を図るため、ラドネットでは将来のオピニオンリーダーとなる大学生との対話活動を3年間継続して行っている。本活動はワークショップと見学会を組み合わせる効果的な理解促進を図り、社会的課題の抽出と改善に向けた議論を行うもので、活動内容を紹介する。

17:30 閉会挨拶 坂本 幸夫 副理事長